

令和7年度 荏原第四地区 早川町交流事業 「夏休みは大自然で楽しもう!!」を開催

8月3日(日)～4日(月)の1泊2日で、品川区の「ふるさと交流協定」先である山梨県南巨摩郡早川町との交流事業を実施しました。荏原第四地区に在住の小学4～6年生の児童23人が参加しました。

早川町交流事業は、水と緑豊かな早川町での集団行動を通じ、仲間づくりや協力し合う力など日常では体験できないことに挑戦するという目的で実施されました。

【早川町での体験内容】

- 1日目▶ 川遊び・バーベキュー・ナイトハイク・花火
- 2日目▶ バードコール作り・ネイチャーガイドツアー



荏原第四地区子どもまつり(区民まつり)

前半の部(10:00～12:00)

◆模擬店・子どもコーナー

ティーンズ放送局が盛り上げる中、小学校PTAによる子どもコーナーや中学生ボランティア等によるチョコバナナ等の模擬店が出店され大盛況でした。

後半の部(16:00～19:30)

◆本部あいさつ

区民まつり実行委員長や森澤区長をはじめとする本部役員のあいさつを行いました。

◆模擬店・子どもコーナー

児童センターによる子どもコーナーと地区委員によるフランクフルト等の模擬店が出店され、どこも行列が出来るほどの賑わいでした。

◆オープニングイベント

上神マーチング演奏、御神楽、少林寺拳法の紹介や一輪車ダンスメドレー等が披露され、大勢の観客を魅了しました。

◆盆踊り・花火

盆踊りでは、子どもから大人まで楽しく踊りました。フィナーレには実行委員による花火が実施され、空高く上がる打上花火とともにまつりを締めくくりました。

今年は暑さ対策のために「夏まつり」ではなく、秋に引っ越しての「子どもまつり」。少し暑いぐらいの陽気で始まりましたが、1日を通して気温も天気も最高。引っ越し大成功でした。

そしておまつり自体もちろん、参加してくれた子どもたち、地域の方々、従事してくれたスタッフ、地域センター職員などなどここには書ききれないくらいたくさんの関わっていただいた皆様のおかげで大成功でした。ありがとうございました。来年も楽しい子どもまつりにしましょう。

(文責: 子どもまつり企画リーダー 大竹 直人)

上新明小学校ぶどう祭り

10月4日土曜日、上新明小学校にてぶどう祭が行われ、取材と称してお祭りの様子を見させていただきました。

毎年美味しいぶどうをたくさん実らせる上新明小学校のぶどうの木は地域でも有名な木で、曾於管理は簡単なものではなく、専門家の指示を仰ぎながら管理されているとのことでした。

実りの秋のお祭りとして上新明小の子どもたちや近隣の方々が模擬店や出し物を楽しむ姿が印象的で、この日あいにくの雨空の中でも傘をさしながら校庭に繰り出していて、ぶどう祭が多くの方々のご理解のもと成り立っているという印象を受けました。

模擬店、出し物の中心で動いている「上新明ぶどうの会」とは上新明の児童の保護者、卒業生やその保護者で活動されており、永く上新明を支える有志たちの結集です。Tシャツも素敵でした。

(文責: えばよん地域だより編集委員 石井 典子)

品川区立学校「ミライタッチ」について



今年度の9月に大原小学校に導入された電子黒板です。ミライタッチとは、健常者も障がいのある方も、車いすの方も“手で書ける”電子黒板です。高さを上下できるので、子どもから大人まで安心して使えます。電源をつなぐだけで何でも書けるホワイトボード機能はもちろん画面操作はアイコンで直感的に操作できるのでテンポよく授業を進行められます。

品川区の学校では75インチの大画面が導入され画面も鮮明で音声もクリアです。図形や線などのツールも揃っており、先生にとっても授業をわかりやすく進めやすい環境が整っています。

あらゆる立場・状況にある人たちが個性を尊重し合い、学び合えるインクルーシブな教育現場を支えています。

(文責: ICT支援員 増田 景子・大原小学校教諭 酒井 頼明)

第42回小学生マラソン大会 開催告知

◆日時

令和8年3月1日(日)午前9時～午後1時(予定)

第42回小学生マラソン大会を令和8年3月1日(日)に源氏前小学校周辺にて開催します♪

例年、周辺にお住まいの方には、通行制限へのご協力ありがとうございます。地域の方々に温かく見守られ、子どもたちが安心して走ることができます。

大会当日は、源氏前小学校周辺で通行にご不便をおかけしますが、ご理解ご協力のほどお願いします。

【主催】青少年対策荏原第四地区委員会、荏原地区第四連合町会



※当日の開催の有無など実施状況は荏原第四地区SNS(X、Instagram)でお知らせします。

緑の散歩道 上神明児童遊園

三間通りを挟んで南北に伸びる公園です。ケヤキの大木が並ぶのが目印です。

二葉4丁目26-10

(文責: えばよん地域だより編集委員 石井 典子)

